

促進員ニュース



調布市環境部ごみ対策課 TEL:042-306-8781 FAX:042-368-9921

E-mail: gomitai@w2.city.chofu.tokyo.jp

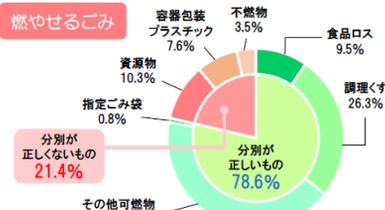
第8号

1 組成分析調査について

ごみの組成分析調査を行いました

～いつもごみの分別にご協力いただきありがとうございます～

調査結果の概要



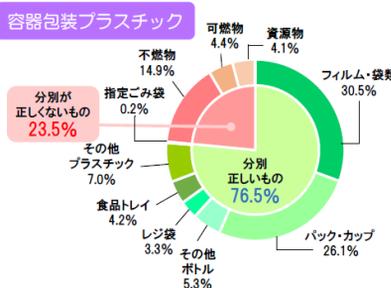
分別が正しいもの 78.6%
(うち、生ごみ*35.8%)
※生ごみのうち、食品ロス9.5%、調理くず26.3%

分別が正しくないもの 21.4%

資源物 10.3%
(うち、古紙 8.9%)

容器包装プラスチック 7.6%

など



分別が正しいもの 76.5%

分別が正しくないもの 23.5%

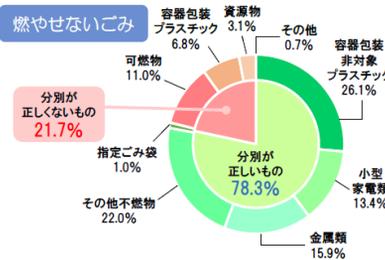
可燃物 4.4%

不燃物 14.9%

(うち、容器包装非対象プラスチック 13.6%)

資源物 4.1%

など



分別が正しいもの 78.3%

分別が正しくないもの 21.7%

可燃物 11.0%

資源物 3.1%

(うち、びん・カン 1.6%)

容器包装プラスチック 6.8%

など

※単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合があります。

組成分析とは…?

組成分析とは、家庭から出される「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「容器包装プラスチック」の内容を分析し、ごみや資源物が正しく出されているかなどを調査するものです。

調査目的

調布市では、平成31(2019)年3月に「調布市一般廃棄物処理基本計画(改訂版)」を策定し、「未来のため 地球のため さらに減量・リサイクル」をキャッチフレーズとして、ごみの減量施策に取り組んでいます。本調査の目的は、組成分析を行うことで、正しい分別の割合や資源物の割合、食品ロスの排出状況などを把握し、ごみ減量の施策に活かすための資料とすることです。

消費期限と賞味期限を正しく知ろう!

食品ロスの中には、期限前に廃棄されている食品が含まれています。正しい知識で無駄な廃棄をなくしましょう。

●消費期限(期限を過ぎたら食べない方がよい期限)
未開封のまま、保存方法を守って保存していた場合に、「安全に食べられる期限」のこと。お弁当やおにぎりなど、いたみやすい食品に表示されています。

●賞味期限(おいしく食べることができる期限)
未開封のまま、保存方法を守って保存していた場合に、「品質が変わらずにおいしく食べられる期限」のこと。カップめんやスナック菓子など、消費期限に比べ、いたみにくい食品に表示されています。

消費期限



賞味期限



2 調布ごみダイエット注意報について

調布ごみダイエット注意報

ごみの減量にご協力いただきありがとうございます。

目標 令和3年度家庭ごみの量: 1人1日当たり **366g**

令和3年 10月~12月 家庭ごみの量: 1人1日当たり **390g**
1人1日当たり **24g** 上回っています (およそ餃子1個分)

令和3年
10月~
12月分



令和3年10月~12月までの1人1日当たりのごみの量は、令和3年7月~9月分から変化はないため、目標を「餃子1個分」上回っています。

さらなるごみ減量にご協力ください。



調布ごみダイエット注意報とは…

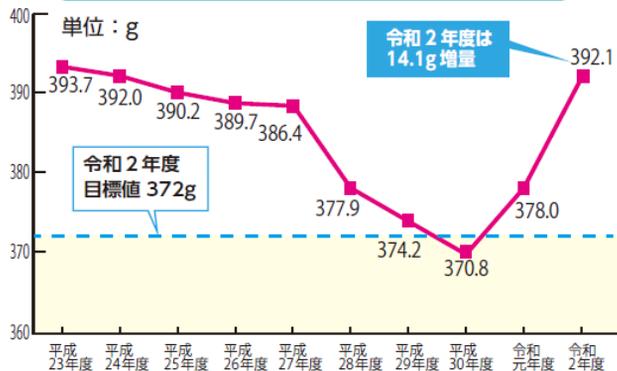
1人1日当たりの家庭ごみの量の目標*を達成できているかをお知らせするものです。令和2年4月以降、四半期ごとに市報や市ホームページ、調布市ごみアプリなどでお知らせしています。

※1人1日当たりの家庭ごみの量の目標…今後どのようにごみの減量に取り組んでいくのかなどを決めた「調布市一般廃棄物処理基本計画」達成のために定めた各年度の目標です。

裏面に続く

3 令和2年度ごみ量について

家庭系ごみ（1人1日当たり）の推移



市民1人1日当たりのごみ量が増加しました。総ごみ量は、前年度比から1,466トン増加し、62,859トンになり、市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量が、前年比から14.1グラム増加し、392.1グラムになりました。

ごみ減量のために、皆様のさらなるご協力が必要となります。

燃やせるごみの約4割は生ごみです

令和2年度に行った調査・分析では、燃やせるごみの9.7%が、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品ロスでした。買い物の前に食品の在庫を確認し必要なものだけ買う、料理は食べられる量だけつくる等、もったいない食品ロスをなくす取り組みを実践しましょう！

4 促進員研修会の報告について

令和3年12月15日（水）に「促進員研修会」を開催しました。

日野市、国分寺市及び小金井市の3市共同の可燃ごみ処理施設で、令和2年4月に本稼働した浅川清流環境組合（可燃ごみ処理施設）を見学しました。

当日は促進員13名の参加があり、施設でのごみの処理方法や環境保全対策について学びました。

次回、多くの方のご参加をお待ちしています。



5 生ごみ堆肥化講習会を開催しました

令和4年の1月から2月にかけて、「生ごみ堆肥化講習会」を開催しました。

講師に有機農産物普及・堆肥化推進協会の会田事務局長を迎え、「初級編」・「アフターフォロー編」・「野菜づくり編」の3部構成で講習を行いました。

例年に比べ、多くの市民の方々にご参加いただき、堆肥化の流れや作り方や生ごみ堆肥を活用した野菜づくりの方法の紹介と、実際に堆肥化を行った感想や疑問などの意見交換を行うことで、堆肥づくり未経験の方でも理解しやすく、実践につながる講習会となりました。

ご興味のある方は、ぜひ、次回ご参加ください。



～ 市からのお知らせ ～

●令和4年度版調布市ごみリサイクルカレンダー配布

リサイクルカレンダーを全戸配布いたしましたので、ご活用ください。



●出前講座をご活用ください。

自治会や各種団体向けに「ごみ減量とリサイクル」について出前講座を行っています。市の職員が直接皆様の会合等にお伺いしごみの分別や処理について説明します。

ぜひ、出前講座を利用していただき地域のごみ減量とリサイクルにご活用ください。

●ザ・リサイクルの発行

ごみ対策課広報誌「ザ・リサイクル」第89号を3月20日に発行予定です。

ぜひ、地域で回覧していただき地域のごみ減量にご協力をお願いします。

